

登録コード	A3592481	開講年度	2026					
授業科目	プレゼンテーション演習					担当教員	大迫 祐太郎	
英文授業名	Presentation							
単位数	1	講義期間	前期（随時）	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	4年前期	
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目		備考
信大コンピテンシー	非該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】		
	2 0 2 2 Aカリ，2 0 2 1 Aカリ，2 0 2 0 Aカリ，2 0 1 9 Aカリ							
	【2022年度以前加わむ対象】専門的な知識や研究能力を修得している					農学・園芸学分野における英語の学術論文の情報を深く理解し，論理的に説明できる		
	【2022年度以前加わむ対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している					農学・園芸学分野における英語の学術論文の情報を深く理解し，論理的に説明できる		
	2 0 2 6 A3 編（24A），2 0 2 5 A3 編（23A），2 0 2 4 Aカリ，2 0 2 3 Aカリ							
	【2024年度以前加わむ対象】専門的知識や研究能力を基礎としての確な情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。					農学・園芸学分野における英語の学術論文の情報を深く理解し，論理的に説明できる		
	【2024年度以前加わむ対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。					農学・園芸学分野における英語の学術論文の情報を深く理解し，論理的に説明できる		
(2)授業で学べる「テーマ」	その他							
(3)全学横断特別教育プログラム								
(4)授業の概要	本授業ではプレゼンテーションに必要なスライドやポスターの作成方法について解説する．また，各研究分野において，他の学生のプレゼンテーションを聴講するとともに，卒論研究につながる論文の紹介を行う．							
(5)授業計画	・ プレゼン資料の作成方法やプレゼンの仕方を学ぶ ・ 分野に関連する文献，自分の研究などに関する資料の作成および発表を行う ・ 他者の発表を聞き，農学への理解を深めるとともに，自分のプレゼンテーションのブラッシュアップへつなげる なお，最後の15分間は授業アンケートに回答するための時間とします							
(6)自主学習の指針	自分の研究内容に関しては，日頃から準備を行い，受けた質問・コメントを基に改善を行う．関連する論文の紹介では，内容を充分に把握した上で発表資料を事前に準備する．							
(7)成績評価の基準	・ ゼミ/プレゼンテーション資料等の作成 ・ ゼミ/プレゼンテーション等の内容 ・ 質疑応答 などに関して評価を行います．							
(8)事前事後学習の内容	専門書やインターネット等を用いて，専門用語や発表する論文の内容を十分に理解してください							
(9)テストやレポートの予定	論文要約の作成およびその発表，他者の発表の聴講をもってこれに替えます							
(10)成績評価の方法	成績評価の基準に基づき総合的に評価します． 90点以上を秀，80点以上を優，70点以上を良，60点以上を可，60点未満を不可とします．							
(11)質問、相談への対応および連絡先	研究室にて対応する							
(12)履修上の注意	特になし							
【教科書】	指定しない							
【参考書】	これから学会発表する若者のために -ポスターと口頭のプレゼン技術-（酒井聡樹著、共立出版） 学生・研究者のための伝わる！学会ポスターのデザイン術（宮野公樹著、化学同人）							